

大隅地域感染症情報

第9週報 (令和6年2月26日~令和6年3月3日)

発行:大隅地域振興局保健福祉環境部 (鹿屋保健所) 発行日:令和6年3月7日 【問い合わせ先】TEL:0994-52-2106 FAX:0994-52-2110 メール:oosumi-sippei@pref.kagoshima.lg.jp

〇定点把握疾患

県内にインフルエンザ流行発生警報、咽頭結膜熱流行発生警報発令中!

鹿屋保健所管内では、継続してインフルエンザ流行発生警報、咽頭結膜熱流行発生警報、感染性胃腸炎流行発生警報、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎流行発生警報発令中です。

志布志保健所管内では、インフルエンザの定点当たり報告数がやや増加しています。

今後の動向に注意し、引き続き基本的な感染対策を実施しましょう。

<定点当たり報告数>

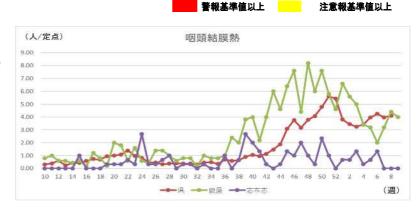
疾病	警報レベル 開始 / 終息	注意報	鹿	鹿屋保健所管内推移 			志布志保健所管内推移				大隅全体		県全体
	基準値		6週	7週	8週	9週	6週	7週	8週	9週	9週		8週
インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	37.25	25.13	13.63	12.38	13.60	10.20	5.60	7.40	11.33		14.15
COVID-19	-	-	18.25	13.63	8.13	5.25	12.80	7.80	6.40	5.40	5.75		6.80
RSウイルス感染症	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.67	0.25		0.24
咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	2.00	3.20	4.40	4.00	1.33	0.00	0.00	0.00	2.50		4.10
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00		7.00	10.40	7.00	7.80	0.00	2.00	0.33	0.00	4.88		4.33
感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	31.40	31.00	20.40	15.00	7.33	5.33	4.33	3.00	10.50		7.51
水痘	2.00/1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.10
手足口病	5.00/2.00	-	1.00	0.60	2.20	1.80	0.00	0.00	0.00	0.00	1.13		0.78
伝染性紅斑	2.00/1.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.02
突発性発疹	-	-	0.40	0.40	0.40	0.20	0.00	0.33	0.00	0.33	0.25		0.18
ヘルパンギーナ	6.00/2.00	-	0.20	0.00	1.00	0.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.38		0.18
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
急性出血性結膜熱	1.00/0.10	-	0.00	0.00	0.00	0.00						T	0.00
流行性角結膜炎	8.00/4.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00							2.14
細菌性髄膜炎	_	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	\pm	0.00
無菌性髄膜炎	_	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	+	0.00
マイコプラズマ肺炎	_	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	十	0.00
クラミジア肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	_	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	Ţ	0.00
インフルエンザ入院患者(人)	_	-	1	1	1	2	0	0	0	0	-		
COVID-19 入院患者(人)	-	-	5	6	3	1	2	2	2	4	-		

<注目すべき感染症>

• 咽頭結膜熱

鹿屋保健所における患者報告数は,前週より2人少ない20人(定点当たり4.00), 志布志保健所の患者報告はありません。

年齢別では、3歳(6人)、2歳(4人)、1歳、7歳、10~14歳(それぞれ2人)の順に多いです。



鹿屋保健所管内では、令和5年第39週から流行発生警報発令中です。予防としては、患者との濃厚接触を避けること、流水と石けんによる手洗い、うがいなどの一般的な予防法も励行しましょう。

	鹿屋保健所管内	志布志保健所管内			
一類感染症	該当なし	該当なし			
二類感染症	該当なし	該当なし			
三類感染症	該当なし	該当なし			
四類感染症	該当なし	該当なし			
五類感染症	該当なし	該当なし			

*速報値であり、後日修正になる可能性があります。

○学校における感染症による出席停止の状況 2/26~3/3

インフルエンザ、水痘、感染性胃腸炎、溶連菌感染症、COVID-19 が報告されています。

鹿屋保健所	管内			
	インフル エンザ	感染性胃 腸炎	溶連菌感 染症	COVID-19
鹿屋市	62	4	1	12
垂水市	1	0	0	1
東串良町	0	0	1	3
錦江町	6	1	0	0
南大隅町	0	0	0	0
肝付町	0	1	2	0

志布志保健	听管内				
	インフル エンザ	水痘	感染性胃 腸炎	溶連菌感 染症	COVID-19
曽於市	5	0	1	4	5
志布志市	7	1	0	0	3
大崎町	2	0	0	0	0

* システムを使用している学校等で

(出典:学校等欠席者・感染症情報システム)

★今週の TOPIC 麻しん患者の発生に伴う注意喚起について

麻しんについては、現在、海外における流行が報告されており、今般、国内においても、海外からの輸入症例を契機とした感染伝播事例が報告されています。今後、輸入症例や国内における感染伝播事例が増加することが懸念されます。

▶麻しんとは

麻しんは、麻しんウイルスによって引き起こされる急性の全身感染症として知られています。 麻しんウイルスの感染経路は、空気感染、飛沫感染、接触感染で、ヒトからヒトへ感染が伝播 し、その感染力は非常に強いと言われています。

免疫を持っていない人が感染すると、ほぼ 100%発症し、一度感染して発症すると一生免疫が 持続すると言われています。

➤症状

感染すると約 10 日後に発熱や咳, 鼻水といった風邪のような症状が現れます。2~3 日熱が続いた後, 39℃以上の高熱と発しんが出現します。肺炎, 中耳炎を合併しやすく, 患者 1,000 人に 1 人の割合で脳炎が発症すると言われています。

その他の合併症として、10万人に1人程度と頻度は高くないものの、麻しんウイルスに感染後、特に学童期に亜急性硬化性全脳炎(SSPE)と呼ばれる中枢神経系疾患を発症することもあります。

>ワクチンについて

麻しんは感染力が強く,空気感染もするので,手洗い,マスクのみでは予防できません。麻しん の予防接種が最も有効な予防法といえます。

定期接種の対象者だけでなく,医療・教育関係者や海外渡航を計画している成人も,麻しんの罹患歴がなく,2回の予防接種歴が明らかでない場合は予防接種を検討してください。

➤医療機関の皆様へ

発熱や発しんを呈する患者を診察した際は、麻しんの可能性を念頭に置き、海外渡航歴及び国内旅行歴を聴取し、麻しんの罹患歴及び予防接種歴を確認するなど、麻しんを意識した診察を行ってくださるようお願いします。



大陽地域感染症情報

第10週報 (令和6年3月4日~令和6年3月10日)

発行:大隅地域振興局保健福祉環境部 (鹿屋保健所)発行日:令和6年3月15日 【問い合わせ先】TEL:0994-52-2106 FAX:0994-52-2110 メール:oosumi-sippei@pref.kagoshima.lg.jp

〇定点把握疾患

県内にインフルエンザ流行発生警報, 咽頭結膜熱流行発生警報発令中!

鹿屋保健所管内では、継続してインフルエンザ流行発生警報、咽頭結膜熱流行発生警報、感染性胃腸炎流行発生警報、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎流行発生警報発令中です。

鹿屋保健所管内, 志布志保健所管内ともに COVID-19 の定点当たり報告数が横ばいで推移しています。 今後の動向に注意し、引き続き基本的な感染対策を実施しましょう。

<定点当たり報告数>

疾病	警報レベル 開始 / 終息 基準値		鹿屋保健所管内推移			志布志保健所管内推移			大隅全体		県全体		
	基準値	- 4	7週	8週	9週	10週	7週	8週	9週	10週	10週		9週
インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	25.13	13.63	12.38	12.00	10.20	5.60	7.40	2.80	9.17		11.76
COVID-19	-	-	13.63	8.13	5.25	6.25	7.80	6.40	5.40	5.00	6.25		5.47
RSウイルス感染症	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.67	0.33	0.13		0.41
咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	3.20	4.40	4.00	2.40	0.00	0.00	0.00	0.00	1.50		4.49
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00		10.40	7.00	7.80	5.80	2.00	0.33	0.00	1.00	4.00		4.45
感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	31.00	20.40	15.00	19.40	5.33	4.33	3.00	2.00	12.88		7.25
水痘	2.00/1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.29
手足口病	5.00/2.00	-	0.60	2.20	1.80	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.63		0.90
伝染性紅斑	2.00/1.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
突発性発疹	-	-	0.40	0.40	0.20	0.80	0.33	0.00	0.33	0.00	0.50		0.29
ヘルパンギーナ	6.00/2.00	-	0.00	1.00	0.60	0.80	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50		0.12
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.02
急性出血性結膜熱	1.00/0.10	-	0.00	0.00	0.00	0.00						Ī	0.00
流行性角結膜炎	8.00/4.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00							1.14
細菌性髄膜炎	_	_	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	ī	0.00
無菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
マイコプラズマ肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
クラミジア肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
インフルエンザ入院患者(人)	-	-	1	1	2	1	0	0	0	1	-		
COVID-19 入院患者(人)	_	-	6	3	1	2	2	2	4	0	_		

<注目すべき感染症>

・ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 鹿屋保健所における患者報告数は,前 週より10人少ない29人(定点当たり 5.80), 志布志保健所の患者報告数は, 前週より3人多い3人(定点当たり 1.00)です。

年齢別では,5歳(11人),6歳(5人),7歳(4人)の順に多いです。

予防対策としては,外出後の手洗いや



アルコール消毒、普段からの咳エチケットの励行、患者との密接な接触を避けることなどが大切です。

·					
	鹿屋保健所管内	志布志保健所管内			
一類感染症	該当なし	該当なし			
二類感染症	追加 結核 2例(第9週)	該当なし			
三類感染症	該当なし	該当なし			
四類感染症	A型肝炎	該当なし			
五類感染症	該当なし	該当なし			

^{*}速報値であり、後日修正になる可能性があります。

○学校における感染症による出席停止の状況 3/4~3/10

インフルエンザ、水痘、流行性耳下腺炎、溶連菌感染症、COVID-19、帯状疱疹が報告されています。

鹿屋保健所'	管内					
	インフル エンザ	水痘	流行性耳 下腺炎	溶連菌感 染症	COVID-19	帯状疱疹
鹿屋市	47	1	1	4	11	0
垂水市	0	0	0	0	1	0
東串良町	0	0	0	3	0	1
錦江町	4	0	0	0	0	0
南大隅町	0	0	0	0	0	0
肝付町	1	0	0	0	0	0

志布志保健院	听管内		
	インフル エンザ	溶連菌感 染症	COVID-19
曽於市	9	1	10
志布志市	8	0	5
大崎町	2	0	1

*システムを使用している学校等で, 出席停止を命じた日別の人数

(出典:学校等欠席者・感染症情報システム)

★今週の TOPIC 新型コロナウイルス感染症への令和6年4月以降の対応について

新型コロナウイルス感染症の感染症上の位置付けについては、令和5年5月8日から季節性インフルエンザと同じ5類感染症に変更され、令和6年4月以降は、広く一般の医療機関で新型コロナウイルス感染症の診療に対応する通常の医療提供体制に移行します。

これを踏まえ、今後の新型コロナウイルス感染症への対応について、以下のとおりお知らせします。

新型コロナウイルス感染症への対応について (令和6年3月13日現在)

	R6.3月	4月~
医療提供体制	> >	診療散駅 改定(R6.6)
り 外来体制	指定された医療機関+広く一般の医療機関 (911医療機関)	広く一般の医療機関による対応 (外来対応医療機関の指定は終了)
入院体制	広く一般の医療機関での対応要請 (確保病床: 62機関,最大368床) ※中等症 II 以上に限定	広く一般の医療機関による対応 (新型コロナに対応する確保病床は終了)
医療費	入院医療費(保険診療/自己負担あり) [高額療養費制度の自己負担限度額から1万円減額] 治療薬: 医療費の自己負担割合に応じて負担 [3割:9千円,2割:6千円,1割:3千円]	入院医療費・治療薬:(保険診療/自己負担あり) 【公費支援は終了(※他の疾病と同様に高額療養費制度を適用)】
在宅療養	フォローアップセンター鹿児島 (療養中の相談)	かかりつけ医や受診した医療機関等に相談 ※「フォローアップセンター鹿児島」は終了
	コロナ相談かごしま(発熱時の受診相談等)	通常の感染症相談として保健所が対応
	受診・相談センター(保健所)	※「コロナ相談かごしま」、「受診・相談センター」は終了
を診・相談	県新型コロナワクチンコールセンター (副反応等に関する相談)	県(感染症対策課・保健所)、市町村の担当窓口が対応 ※「県新型コロナワクチンコールセンター」は終了

詳しくはこちら ⇒ https://www.pref.kagoshima.jp/ae06/5rui_henkou.html





大陽地域感染症情報

第11週報 (令和6年3月11日~令和6年3月17日)

発行:大隅地域振興局保健福祉環境部 (鹿屋保健所)発行日:令和6年3月25日 【問い合わせ先】TEL:0994-52-2106 FAX:0994-52-2110 メール:oosumi-sippei@pref.kagoshima.lg.jp

〇定点把握疾患

県内にインフルエンザ流行発生警報、咽頭結膜熱流行発生警報発令中!

鹿屋保健所管内では、継続してインフルエンザ流行発生警報、咽頭結膜熱流行発生警報、感染性胃腸炎流行発生警報、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎流行発生警報発令中です。

鹿屋保健所管内、志布志保健所管内ともにインフルエンザ及び COVID-19 の定点当たり報告数が増加傾向です。今後の動向に注意し、引き続き基本的な感染対策を実施しましょう。

<定点当たり報告数>

疾病	警報レベル 開始 / 終息	注意報	鹿屋保健所管内推移			志石	志布志保健所管内推移					県全体	
	基準値	W-12	8週	9週	10週	11週	8週	9週	10週	11週	11週		10週
インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	13.63	12.38	12.00	18.63	5.60	7.40	2.80	3.20	13.75		12.73
COVID-19	-	-	8.13	5.25	6.25	7.50	6.40	5.40	5.00	7.40	8.08		6.22
RSウイルス感染症	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.67	0.33	0.00	0.00		0.27
咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	4.40	4.00	2.40	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.25		3.73
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00		7.00	7.80	5.80	5.80	0.33	0.00	1.00	0.33	3.75		4.59
感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	20.40	15.00	19.40	17.80	4.33	3.00	2.00	4.00	12.63		7.71
水痘	2.00/1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	Ī	0.10
手足口病	5.00/2.00	-	2.20	1.80	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.63		0.75
伝染性紅斑	2.00/1.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	T	0.00
突発性発疹	-	-	0.40	0.20	0.80	0.20	0.00	0.33	0.00	0.00	0.13		0.33
ヘルパンギーナ	6.00/2.00	-	1.00	0.60	0.80	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	Ī	0.10
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	Ţ	0.00
急性出血性結膜熱	1.00/0.10	-	0.00	0.00	0.00	0.00						Ī	0.00
流行性角結膜炎	8.00/4.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00							1.43
◆m 井 ル井 B左 B井 ット	_	_	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	\dashv	0.00
細菌性髄膜炎			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
無菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
マイコプラズマ肺炎	-		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4	0.00
クラミジア肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	_	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	-	_	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	_[0.00
インフルエンザ入院患者(人)	-	-	1	2	1	0	0	0	1	0	-	Ī	
COVID-19 入院患者(人)	-	-	3	1	2	0	2	4	0	1	-		

<注目すべき感染症>

• 感染性胃腸炎

鹿屋保健所における患者報告数は,前週より8人少ない89人(定点当たり17.80), 志布志保健所の患者報告数は,前週より6人多い12人(定点当たり4.00)です。

年齢別では、10~14歳(16人)、

| 警報基準値以上 | 注意報基準値以上 | 注意報基準値以上 | (人/定点) | 感染性胃腸炎 | 40.00 | 35.00 | 30.00 | 25.00 | 20.00 | 15.00 | 10.00 | 5.00 | 10.00 | 10.00 | 10.00 | 12 14 16 18 20 22 24 26 28 30 32 34 36 38 40 42 44 46 48 50 52 2 4 6 8 10 | 県 東屋 本布志 (週)

1歳(12人), 6歳, 9歳(それぞれ10人)の順に多いです。

鹿屋保健所管内では、第2週から流行発生警報発令中です。手洗い等の基本的な感染対策を継続しましょう。集団内(学校、保育施設、高齢者施設等)での二次感染防止対策を行いましょう。

	鹿屋保健所管内	志布志保健所管内				
一類感染症	該当なし	該当なし				
二類感染症	結核 1例	該当なし				
三類感染症	該当なし	該当なし				
四類感染症	該当なし	該当なし				
五類感染症	梅毒 1例	追加 梅毒 1例(第10週)				

*速報値であり、後日修正になる可能性があります。

○学校における感染症による出席停止の状況 3/11~3/17

インフルエンザ、感染性胃腸炎、溶連菌感染症、COVID-19が報告されています。

<u>鹿屋保健所</u>				
	インフル エンザ	感染性胃 腸炎	溶連菌感 染症	COVID-19
鹿屋市	31	0	3	9
垂水市	1	0	0	0
東串良町	0	0	0	0
錦江町	33	0	0	0
南大隅町	0	0	0	0
肝付町	0	2	0	0

志布志保健院	听管内		
	インフル エンザ	溶連菌感 染症	COVID-19
曽於市	5	4	. 5
志布志市	2	C	0
大崎町	0	C	2

*システムを使用している学校等で、 出席停止を命じた日別の人数

(出典:学校等欠席者・感染症情報システム)

★今週の TOPIC 春休みの海外渡航時に気をつけたい感染症について

春休みには、海外旅行を予定されている方もいらっしゃるかと思います。

海外では、国内に常在しない感染症や日本よりも高い頻度で発生している感染症が報告されており、海外で 感染症にかからないようにするために、感染症に対する正しい知識と予防方法を身につけることが重要です。

- ➤食べ物や水を介した消化器系の感染(A型肝炎,腸チフスなど)
 - ・食事は十分に火の通った信頼できるものを食べるようにし、生水・氷・カットフルーツの入ったものを食べることは避けましょう。また、A型肝炎については、国内で承認済みのワクチン接種で予防することができます。
 - 春休みシーズンに東南アジアでは雨季の地域もあります。こうした地域では、水で媒介される感染症(レプトスピラ症やE型肝炎、コレラなど)にも注意が必要です。
- ★蚊を媒介した感染症(デング熱,マラリア,日本脳炎,黄熱病など)
 - •病原体を媒介する蚊が生息する熱帯・亜熱帯地域ではできるだけ肌を露出せず、虫除け剤を使用するなど、 蚊に刺されないよう注意してください。
 - ・黄熱が流行する地域などでは、入国に際し黄熱予防接種証明書(イエローカード)を求められることがあるので、渡航前に確認が必要です。
- ▶動物を介した感染症(狂犬病など)
 - 動物についてもどのような病原体を持っているか分からないことが多く, 重篤な感染症の原因となる病原体を持っている可能性もありますので, むやみに動物に近づかない, 動物に触れないことが大切です。
- ➤人から人に広がる感染力の強い感染症(麻しん,風しんなど)
 - ・咳や発熱,発疹など,なんらかの症状がある方との濃厚な接触は避けるようにしましょう。
 - 特に、現在、海外で流行が報告されている麻しんは、海外からの輸入症例を契機とした国内における感染 事例も報告されており、注意が必要です。

詳しくは⇒(厚生労働省 海外へ渡航される皆様へ)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou18/index_00003.html

(厚生労働省検疫所 FORTH)

https://www.forth.go.jp/index.html



大隅地域感染症情報

第12週報 (令和6年3月18日~令和6年3月24日)

発行:大隅地域振興局保健福祉環境部 (鹿屋保健所) 発行日: 令和6年3月27日 【問い合わせ先】TEL:0994-52-2106 FAX:0994-52-2110 メール:oosumi-sippei@pref.kagoshima.lg.jp

県内にインフルエンザ流行発生警報, 咽頭結膜熱流行発生警報発令中!

〇定点把握疾患

鹿屋保健所管内では、継続してインフルエンザ流行発生警報、咽頭結膜熱流行発生警報、感染性胃腸炎流行発生警報、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎流行発生警報発令中です。

志布志保健所管内では, 感染性胃腸炎の定点当たり報告数がやや増加傾向です。

今後の動向に注意し、引き続き基本的な感染対策を実施しましょう。

<定点当たり報告数>

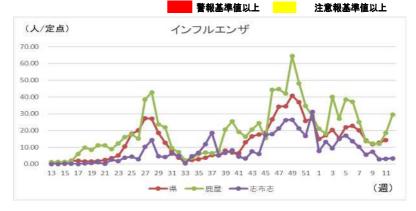
へたボコたジャルロダン													
疾病	警報レベル 開始 / 終息 基準値		鹿屋保健所管内推移			志布志保健所管内推移			大隅全体		県全体		
	基準値	- 1	9週	10週	11週	12週	9週	10週	11週	12週	12週		11週
インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	12.38	12.00	18.63	29.50	7.40	2.80	3.20	3.40	21.08		14.42
COVID-19	-	-	5.25	6.25	7.50	5.88	5.40	5.00	7.40	5.40	6.17		6.11
RSウイルス感染症	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.67	0.33	0.00	0.33	0.13		0.39
咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	4.00	2.40	2.00	2.80	0.00	0.00	0.00	0.00	1.75		3.45
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00		7.80	5.80	5.80	5.60	0.00	1.00	0.33	1.00	3.88		3.96
感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	15.00	19.40	17.80	17.40	3.00	2.00	4.00	4.67	12.63		7.75
水痘	2.00/1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.24
手足口病	5.00/2.00	-	1.80	1.00	1.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13		0.86
伝染性紅斑	2.00/1.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
突発性発疹	-	-	0.20	0.80	0.20	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00		0.35
ヘルパンギーナ	6.00/2.00	-	0.60	0.80	0.20	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13		0.02
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.02
急性出血性結膜熱	1.00/0.10	_	0.00	0.00	0.00	0.00						Ť	0.00
流行性角結膜炎	8.00/4.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00							1.00
6π ≠ λ4 			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	_	0.00
細菌性髄膜炎	_	_	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	_	0.00
無菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
マイコプラズマ肺炎	_	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00
クラミジア肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	_	_	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
インフルエンザ入院患者(人)	_	-	2	1	0	0	0	1	0	0	-		
COVID-19 入院患者(人)	_	-	1	2	0	2	4	0	1	1	_		

<注目すべき感染症>

・インフルエンザ

鹿屋保健所における患者報告数は,前週より87人多い236人(定点当たり29.50),志布志保健所の患者報告数は,前週より1人多い17人(定点当たり3.40)です。

年齢別では、10~14歳(72人)、 9歳(36人)、7歳(28人)の順に多い



です。鹿屋保健所管内では、令和5年第46週から流行発生警報発令中です。インフルエンザにかからない、うつさないために日頃から感染防止対策に努めましょう。

	鹿屋保健所管内	志布志保健所管内
一類感染症	該当なし	該当なし
二類感染症	該当なし	該当なし
三類感染症	該当なし	該当なし
四類感染症	該当なし	該当なし
五類感染症	該当なし	該当なし

*速報値であり、後日修正になる可能性があります。

○学校における感染症による出席停止の状況 3/18~3/24

インフルエンザ、水痘、感染性胃腸炎、溶連菌感染症、COVID-19 が報告されています。

鹿屋保健所5	管内		
	インフル エンザ	溶連菌感 染症	COVID-19
鹿屋市	45	2	8
垂水市	2	0	0
東串良町	0	0	1
錦江町	9	0	0
南大隅町	0	0	0
肝付町	0	0	0

志布志保健	听管内				
	インフル エンザ	水痘	感染性胃 腸炎	溶連菌感 染症	COVID-19
曽於市	4	0	0	0	11
志布志市	1	1	0	0	0
大崎町	0	0	1	1	2

* システムを使用している学校等で、 出席停止を命じた日別の人数

(出典:学校等欠席者・感染症情報システム)

★今週の TOPIC 梅毒について

梅毒とは、梅毒トレポネーマという病原体により引き起こされる 感染症で、主にセックスなどの性的接触により、口や性器などの粘 膜や皮膚から感染します。オーラルセックスやアナルセックスなど でも感染します。また、一度治っても再び感染することがあります。 2021年以降、梅毒の報告数が大きく増加しています。

- ・男性20代~50代、女性は20代が突出して患者さんが増えています。
- ・梅毒に感染すると、性器や口の中に小豆から指先くらいのしこりができたり、痛み、かゆみのない発疹が手のひらや体中に広がることがあります。また。これらの症状が消えても感染力が残って
- ことがあります。また、これらの症状が消えても感染力が残っているのが特徴です。
- ・治療をしないまま放置していると、数年から数十年の間に心臓や血管、脳などの複数の臓器に病変が生じ、 時には死にいたることもあります。
- ・妊娠中の梅毒感染は特に危険です。妊娠している人が梅毒に感染すると、母親だけでなく胎盤を通じて胎児にも感染し、死産や早産になったり、生まれてくるこどもの神経や骨などに異常をきたすことがあります。 生まれたときに症状がなくても、遅れて症状が出ることもあります。

➤予防と検査,治療

- ・コンドームの適切な使用により性感染症のリスクを減らすことができます。
- ・症状があるときや、不安なときは、あなたと大切なパートナーを守るためにも、早めに検査をしましょう。
- パートナーも感染している可能性があります。感染が判明した場合はパートナーも検査を受けましょう。
- 梅毒は、早期に治療をすれば注射薬や内服薬で治すことができます。

【新型コロナウイルス感染症に関する相談機関終了について】

- 1 コロナ相談かごしま 令和6年3月31日(日)24時まで
- 2 コロナ・フォローアップセンター鹿児島 令和6年3月31日(日)20時まで
- 3 鹿児島県新型コロナワクチンコールセンター 令和6年3月31日(日)17時まで

•

詳しくはこちら ⇒ https://www.pref.kagoshima.jp/ae06/5rui_henkou.html





大隅地域感染症情報

第13週報 (令和6年3月25日~令和6年3月31日)

発行:大隅地域振興局保健福祉環境部 (鹿屋保健所) 発行日: 令和6年4月4日 【問い合わせ先】TEL:0994-52-2106 FAX:0994-52-2110 メール:oosumi-sippei@pref.kagoshima.lg.jp

〇定点把握疾患

県内にインフルエンザ流行発生警報, 咽頭結膜熱流行発生警報発令中!

鹿屋保健所管内では、継続してインフルエンザ流行発生警報、咽頭結膜熱流行発生警報発令中です。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、流行発生警報終息基準値を下回っているため流行発生警報を解除します。感染性胃腸炎流行発生警報は、流行発生警報終息基準値以下となりましたが、引き続き注意が必要です。

今後の動向に注意し、引き続き基本的な感染対策を実施しましょう。

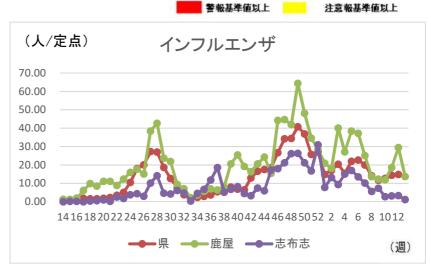
<定点当たり報告数>

疾病	警報レベル 開始 / 終息	鹿屋保健所管内推移			志布志保健所管内推移			大隅全体	県全	È体			
	基準値		10週	11週	12週	13週	10週	11週	12週	13週	13週	12	週
インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	12.00	18.63	29.50	13.75	2.80	3.20	3.40	1.20	9.67	14.8	85
COVID-19	-	-	6.25	7.50	5.88	4.75	5.00	7.40	5.40	3.20	4.50	5.6	9
RSウイルス感染症	-	_	0.00	0.00	0.00	0.20	0.33	0.00	0.33	0.00	0.13	0.3	3 7
咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	2.40	2.00	2.80	1.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.75	2.7	5
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00		5.80	5.80	5.60	3.40	1.00	0.33	1.00	0.67	2.38	3.6	i7
感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	19.40	17.80	17.40	11.40	2.00	4.00	4.67	3.00	8.25	6.2	9
水痘	2.00/1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	14
手足口病	5.00/2.00	-	1.00	1.00	0.20	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.6	5
伝染性紅斑	2.00/1.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	10
突発性発疹	-	-	0.80	0.20	0.00	0.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.1	2
ヘルパンギーナ	6.00/2.00	_	0.80	0.20	0.20	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.0	18
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	12
急性出血性結膜熱	1.00/0.10	-	0.00	0.00	0.00	0.00						0.0	0
流行性角結膜炎	8.00/4.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00						1.0	0
細菌性髄膜炎	_	_	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	00
無菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	
マイコプラズマ肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0
クラミジア肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	_	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0
インフルエンザ入院患者(人)	_	-	1	0	0	2	1	0	0	0	_		
COVID-19 入院患者(人)	-	-	2	0	2	2	0	1	1	0	_		_

<注目すべき感染症>

・インフルエンザ

鹿屋保健所における患者報告数は、前週より126人少ない110人(定点当た13.75)、志布志保健所の患者報告数は、前週より11人少ない6人(定点当たり1.20)です。年齢別では、10~14歳(29人)、8歳(20人)、6歳(10人)の順に多いです。鹿屋保健所管内では、令和5年第46週から流行発生



警報発令中です。手洗い、うがい等の基本的な感染対策を継続し、感染予防に努めましょう。

	鹿屋保健所管内	志布志保健所管内
一類感染症	該当なし	該当なし
二類感染症	結核 1例	該当なし
三類感染症	該当なし	該当なし
四類感染症	該当なし	該当なし
五類感染症	該当なし	該当なし

*速報値であり、後日修正になる可能性があります。

○学校における感染症による出席停止の状況 3/25~3/31

鹿屋保健所管内では、インフルエンザ、COVID-19が報告されています。

志布志保健所管内は、全数把握疾患の報告はありませんでした。

鹿屋保健所管内							
	インフルエンザ	COVID19					
鹿屋市	14	2					
垂水市	0	0					
東串良町	0	0					
錦江町	1	0					
南大隅町	0	0					
肝付町	0	1					

*システムを使用している学校等で、

出席停止を命じた日別の人数

(出典:学校等欠席者・感染症情報システム)

★今週のトピック★

~SFTS(重症熱性血小板減少症)について~

SFTS(重症熱性血小板減少症)とは、SFTSウイルスを保有するマダニに咬まれることによって感染する病気です。症状は、発熱、消化器症状(嘔気、嘔吐、腹痛、下痢、下血)、腹痛、筋肉痛、神経症状、リンパ節腫脹、出血症状などで、血液所見では、血小板減少(10万/mil未満)、白血球減少(4000/mil未満)、血清酵素(AST、ALT、LDH)の上昇が認められることが特徴です。

海外においては、ヒトからヒトへの感染事例が複数報告されています。国内では、2013年に初めて患者が報告されて以降、ヒトからヒトへの感染は確認されていませんでしたが、今般、国内で初めてとなる SFTS ウィルスのヒトーヒト感染(患者から医療従事者への感染)事例が確認されました。(令和6年3月 19 日付け事務連絡 症熱性血小板減少症候群(SFTS)ウイルスの患者から医療従事者への感染事例について)

◎予防対策

マダニに咬まれないように、山林などに入る際は、長袖、長ズボンを着用し、肌の露出を少なくすることが 重要です。

また、SFTS 患者の診療に従事する際は、ヒトからヒトへの感染を予防するために、厚生労働科学研究班において作成された「重症熱性血小板減少症候群(SFTS) 診療の手引き 改訂新版 2019」を参照の上、標準感染予防策及び感染経路別予防策を徹底し、また、消毒・滅菌の実施にあたっては、「感染症法に基づく消毒・滅菌の手引きについて」(平成 30 年 12 月 27 日付け健感発 1227 第1 号厚生労働省健康局結核感染症課長通知)を参照し、感染予防に努めましょう。

◎参考

• 厚生労働省ホームページ 重症熱性血小板減少症(SFTS)について

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000169522.html

・ 重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) 診療の手引き 改訂新版 2019

https://www.mhlw.go.jp/content/1090000/001229138.pdf

・感染症法に基づく消毒・滅菌の手引きについて

https://www.mhlw.go.jp/content/000548441.pdf